

平成 31 年度 教育課程表 (通信制の課程)

各教科・科目等		標準	年次				計	備考						
教科等	科目等	単位数	1年次	2年次	3年次	4年次								
各 学 科 に 共 通 す る 各 教 科 ・ 科 目	国語	国語総合	4	前3	後3	3△	4△	6 (4) (3) (3)						
		現代文B	4											
		古典B	4											
		国語表現	3											
	地理 歴史	世界史B	4		4		4△	4 (4) 4		地理B未修得者は、日本史Bの修得で地理Bに替えることができる。				
		日本史B	4											
		地理B	4											
	公民	現代社会	2	2				2 (2) (2)		現代社会未修得者は、倫理と政治・経済(計4単位)で現代社会に替えることができる。				
		倫理	2											
		政治・経済	2											
	数学	数学Ⅰ	3	前3	後3	前3△	後3△	6 (3・6)		△の科目は、同一年度2科目以内の範囲で履修できる。				
		数学Ⅱ	4											
	理科	数学A	2			※3△		(3)						
数学B		2												
物理基礎		2	*2						*2		※2△	※2△	2(2) 2(2) 2(2) 2(2)	*基礎科目4科目中3科目必修 ※増単分は各基礎科目を修得した生徒のみ履修できる。
化学基礎		2							*2		※2△			
生物基礎	2	*2		※2△										
地学基礎	2	*2		※2△										
保健 体育	体育	7～8	(1)2	(2)2	(3)2	(4)1	7	体育4単位修得者は、卒業予定者に限り、体育(3)と(4)を同時履修できる。						
	保健	2	前1	後1			2							
芸術	音楽Ⅰ	2		2 } ○	2 } ○		2 2 2 2 2 2	2科目以上修得する。						
	音楽Ⅱ	2												
	美術Ⅰ	2												
	美術Ⅱ	2												
	書道Ⅰ	2												
	書道Ⅱ	2												
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	3	前3	後2	前3△	後2△	5 (3・5) (3)	英語表現Ⅰは、コミュニケーション英語Ⅱ3単位以上修得後、または同時履修の場合のみ、履修できる。						
	コミュニケーション英語Ⅱ	4												
	英語表現Ⅰ	2												
家庭	家庭総合	4	4				4							
情報	社会と情報	2				2	2	卒業予定者だけが履修できる。						
開設と される 専門 教科 ・科 目 お い て	商業	ビジネス基礎	2～4		◇3	◇3	◇3	(3) (3) (3)	専門科目(◇印)から1科目以上を修得する。					
		情報処理 簿記	2～4 2～4											
家庭	子どもの発達と保育 フードデザイン	2～6		◇3	◇3		(3) (3)							
		2～6												
小計			20	19～29	10～30	3～30	71以上							
総合的な探究の時間		3～6	2	1			3							
合計			22	20～30	10～30	3～30	74以上							
備考	1) 科目に付された(1)～(4)、前・後は、履修の順を示す。 2) 無印は必修科目、○印は必修選択科目、△印は自由選択科目、◇印は専門科目を示す。 ※印は、希望があれば開講し、個人面接指導による科目を示す。 3) 各年次において履修できる単位数の上限は30単位までとする。 4) 卒業までに履修させる各教科・科目及び総合的な学習の時間の単位数の計74単位以上。 5) 卒業までに修得させる各教科・科目及び総合的な学習の時間の単位数の計74単位以上。													